

スマホを活用した認知行動療法支援基盤

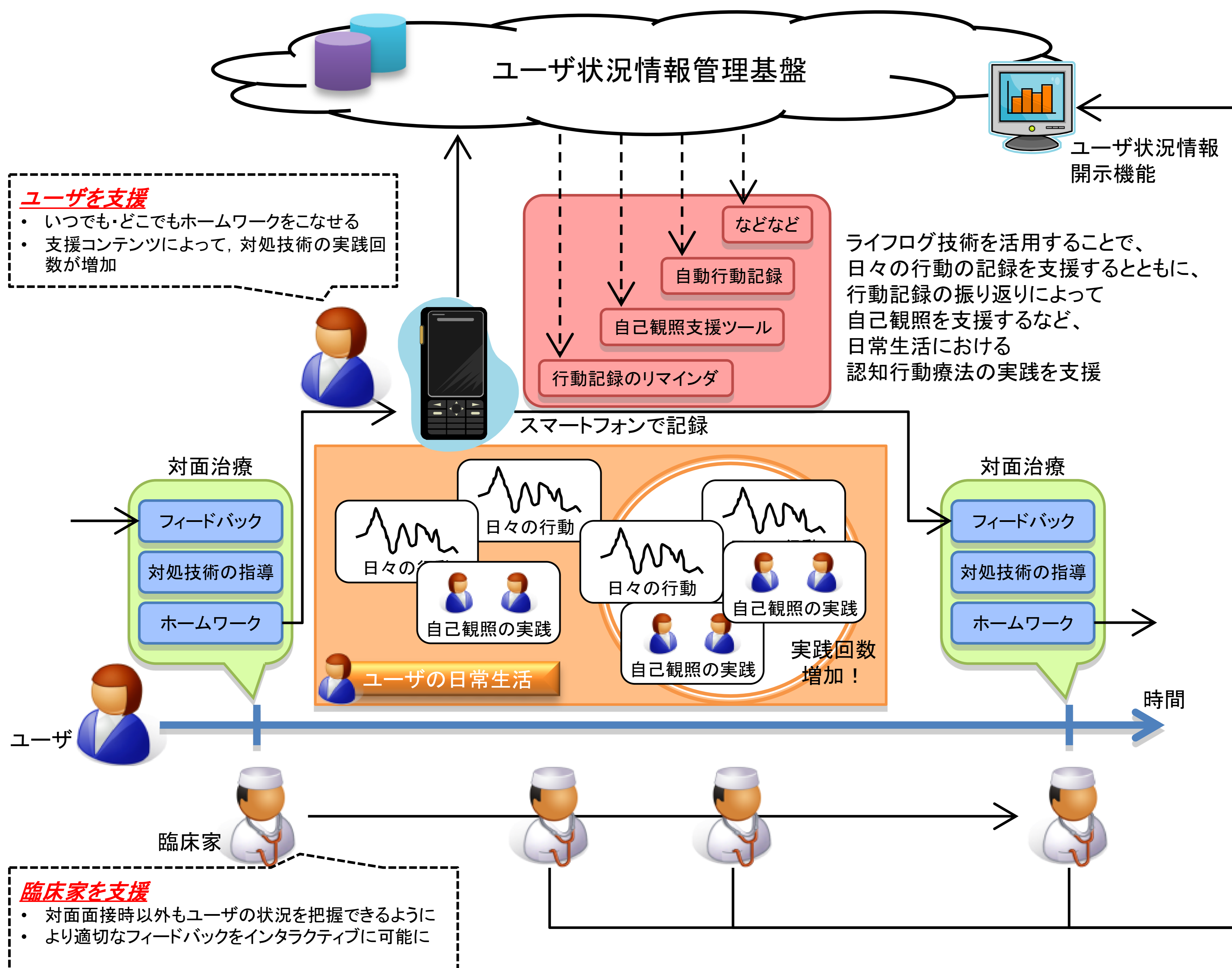
～自己観照支援のためのライフログ技術～

●背景と目的

うつ病や自傷自殺の治療予防、生活習慣の是正などへの有効性から注目される認知行動療法(CBT: Cognitive Behavioral Therapy)の実施を支援するICT基盤を京都大学大学院医学研究科(古川壽亮教授)と共同で構築し、国民の心のケアに貢献します。

●特長

認知行動療法における対面治療時以外の日常生活において、ユーザによる自己観照やそれに対する臨床家からのフィードバックを、スマートフォンでいつでもどこでも利用可能にします。ライフログ技術を活用して行動の自動記録を行い、自らの行動記録を閲覧可能にし、自己観照を支援します。



●今後の予定

本基盤を構築して実証実験を行い、有効性ならびに医療とICTの連携による効果を検証します。